



△定例会初日、議案の提出説明をする中野市長

蓮田市子ども医療費助成条例 の一部を改正する条例など 29議案を可決・認定

平成21年9月定例会は、去る8月28日から9月25日までの29日間の会期で開かれました。

今定例会では初日に、市長提出議案として「蓮田市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例」「平成21年度各会計補正予算」「平成20年度各会計決算」など29議案が上程され、いずれも原案のとおり可決・認定しました。

なお、今定例会に提出された請願3件は、2件が採択、1件が不採択となりました。

市長提出議案

議案第46号 蓮田市税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴う改正

地方税法等の一部改正に伴う土地等の長期譲渡所得に係る特別控除の創設や上場株式等の配当所得及び譲渡所得に係る個人住民税の特例措置を見直すなどの改正、市民税における寄付金控除対象団体を指定するための改正、また、蓮田市都市計画税条例の制定に伴う改正などをそれぞれ行うものです。

反対討論

お金持ち優遇税制に反対

土地の譲渡所得に特別控除が設けられるようになり、また、上場株式等の配当所得、譲渡所得等の金額に関係なく税の

軽減が行われることになるといふ、お金持ち優遇税制です。

一方、今年10月から住民税を公的年金から特別徴収することについての条文整理で、年金から有無を言わさずの税金徴収と、来年からの都市計画税の税金徴収を定めたものです。

このような、お金持ち優遇税制、高齢者に痛みを押しつけるものに、日本共産党は反対です。

議案第47号 蓮田市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例

病弱、発育不全等の就学義務猶予者に子ども医療費を助成

就学義務猶予が認められた方のうち、病弱、発育不全等の理由により就学できない方を子ども医療費の助成対象とし、また、医療費の助成対象となる就学義務猶予者の医療費受給期間を就学義務期間の末日までとするよう規定を改めるものです。

議案第48号 蓮田市ひとり親家庭等医療費助成条例の一部を改正する条例

中国残留邦人等の医療助成対象者について新たな規定

中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立支援に関する法律の一部改正に伴い、ひとり親家庭等医療費の助成対象者について新たに規定を設けるとともに、児童福祉法の一部改正に伴い、規定の整備を行うものです。

議案第49号 蓮田市高齢者福祉計画等策定委員会条例

蓮田市高齢者福祉計画等策定委員会を設置

蓮田市第4次行政改革大綱の推進に伴い、附属機関の見直しを図るとともに、蓮田市高齢者福祉計画等の策定及び推進に関

し、必要な事項を審議するため、委員会を設置するものです。

議案第50号 蓮田市障害者計画等策定委員会条例

蓮田市障害者計画等策定委員会を設置

蓮田市第4次行政改革大綱の推進に伴い、附属機関の見直しを図るとともに、蓮田市障害者計画等の策定及び推進に関し、必要な事項を審議するため、委員会を設置するものです。

議案第51号 蓮田市国民健康保険条例の一部を改正する条例

出産育児一時金の額を暫定的に引き上げ

児童福祉法の一部改正に伴い、被保険者

としない者について新たに規定を設けるとともに、健康保険法施行令の一部改正に伴い、出産育児一時金の額を暫定的に引き上げるものです。

議案第52号 蓮田市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

蓮田駅西口再開発事業に伴い電線共同溝の道路占用料を徴収

電線共同溝の整備等に関する特別措置法の規定により、道路の占用許可を受けた者及び道路を占用する者を道路法の規定による占用料の徴収の対象とするとともに、規定の整備をするものです。

議案第53号 埼玉県利根広域行政推進協議会の廃止について

当初の役割を終え廃止

市町村合併の進展に伴い、広域行政圏は大きく様変わりし、当初の役割を終えたものと考えられます。そこで、今回構成団体すべての意向を踏まえ、地方自治法第252条の6の規定により、埼玉県利根広域行政推進協議会を廃止するものです。

議案第54号 平成21年度蓮田市一般会計補正予算(第3号)

市民の安心・安全や緊急性を念頭に基盤整備・福祉・教育に重点

歳入歳出予算の総額に、それぞれ8億1306万円を追加し、予算総額を154億

4444万6000円とするものです。

主なものとして民生費では、子育てにかかる経済的負担を緩和するための「子育て応援特別手当事業」の交付金、子宮頸がんや乳がん検診の受診率を上げるための「女性特有がん検診事業」に係る経費を計上。土木費では、蓮田S.A.S.スマートインターチェンジ整備事業として、県道蓮田白岡久喜線の道路改良事業費を計上。

議案第55号 平成21年度蓮田市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

前年度精算に伴う補正

歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億8395万1000円を追加し、予算の総額をそれぞれ63億4599万円とするものです。平成20年度の退職被保険者等療養給付費交付金の概算額が過大であったため社会保険診療報酬支払基金への返還金など一般会計へ1億1000万円を繰出金として、返還するものです。

反対討論
54号 55号
反対理由は、国保会計から一般会計へ1億1000万円繰り入れ、繰り出した点です。

国保の負担軽減こそ必要

国保税は2008年度に平均13%引き上げました。しかし、昨年の9月議会でも剰余金が出たと、同様のことをしました。国民皆保険制度としての国保の意義、社会保障制度としての理念がありません。今年度は、当初予算の国保への法定外繰

市長の行政報告

今定例会における市長からの行政報告は14件で、次のとおりです。

- 1 行政改革の推進状況について
- 2 平成20年度業者別請負金額について
- 3 生活共同組合 さいたまコープとの災害協定締結について
- 4 子ども議会について
- 5 「はすだ特産品フェアin蓮田SA 2009」について
- 6 「飲酒運転撲滅」推進宣言について
- 7 はすだ市民まつりについて
- 8 埼玉県緑のトラスト保全第11号地「黒浜沼」の対象区域拡大について
- 9 市立蓮田中学校特別教室棟建設工事及び校舎外壁等改修工事の進捗状況について
- 10 市立蓮田南中学校校舎耐震補強工事の進捗状況について
- 11 中学校部活動における全国・関東大会への出場について
- 12 英語指導助手の新規採用と今後の事業推進について
- 13 郷土資料館の閉館について
- 14 水道管理庁舎耐震補強及び大規模改良工事について

入額は1億円であるのに、この9月補正では1億1000万円で、当初予算より多い金額です。

県内トップクラスの国保税であり、負担軽減など考えるべきで、日本共産党は反対です。

議案第56号 平成21年度蓮田市老人保健特別会計補正予算(第1号)

医療費の交付額確定に伴う

補助金等返還金の償還金を増額

歳入歳出予算の総額に、それぞれ4807万3000円を追加し、予算の総額をそれぞれ6657万4000円とするものです。

支払基金及び国・県からの医療費の交付額確定に伴う補助金等返還金の償還金の増額などです。

議案第57号 平成21年度蓮田市後高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

広域連合への保険料等の

納付額を増額

歳入歳出予算の総額に、それぞれ459万4000円を追加し、予算の総額をそれぞれ5億4251万円とするものです。

後期高齢者医療広域連合への保険料等の納付額の増額などです。



議案第58号 平成21年度蓮田市介護保険特別会計補正予算(第1号)

介護保険給付費準備基金と介護従事者処遇改善臨時特例基金への積み立て

歳入歳出予算の総額に、それぞれ2億9805万7000円を追加し、予算の総額をそれぞれ30億4088万2000円とするものです。

電算システム改修に伴う委託料の増額、介護保険給付費準備基金と介護従事者処遇改善臨時特例基金への積み立て、平成20年度の介護給付費などの確定に伴う国、県及び社会保険診療報酬支払基金への精算返還金などです。

議案第59号 平成21年度蓮田市下水道事業特別会計補正予算(第1号)

公共下水道施設の

維持管理費の増額など

歳入歳出予算の総額に、それぞれ788万5000円を追加し、予算の総額をそれぞれ12億8923万9000円とするものです。公共下水道施設の維持管理費、下水道事業運営費及び中川流域下水道建設費負担金を増額するものです。

議案第60号 平成21年度蓮田市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

集落排水築造事業費の

増額など

歳入歳出予算の総額に、それぞれ362万6000円を追加し、予算の総額をそれ

ぞれ1億6605万円とするものです。一般管理費及び維持管理費、集落排水築造事業費の増額です。

議案第61号 平成21年度蓮田都市計画事業馬込下蓮田土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)

工事請負費などを増額

歳入歳出予算の総額に、それぞれ2058万1000円を追加し、予算の総額をそれぞれ1億5300万9000円とするものです。工事請負費などの増額です。

議案第62号 平成21年度蓮田都市計画事業黒浜土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)

予備費を増額

歳入歳出予算の総額に、それぞれ2825万6000円を追加し、予算の総額をそれぞれ2億1691万4000円とするものです。予備費の増額です。

議案第63号 平成21年度蓮田都市計画事業蓮田駅西口第一種市街地再開発事業特別会計補正予算(第1号)

繰越金を増額

歳入歳出予算の総額の変更はなく、歳入

の款項の区分変更のみです。繰入金を2200万9000円減額し、繰越金を同額増額します。



今定例会に提出された請願は3件で所管の委員会に付託し、審査を行いました。

請願第3号 義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書提出に関する請願

菖蒲町三箇2192-2

蓮田市教職員組合委員長

古谷 郁男 ほか 109名

記名押印110名

要旨

義務教育費国庫負担制度の維持・拡充をはかり、負担率を2分の1に復活することについて、国および関係行政機関に対し、意見書の提出を要請するものです。

審査

民生文教委員会付託
審査の過程での主な質疑としては「請願文にある『義務教育費国庫負担制度の維持・拡充をはかり』とは具体的にどのようなことか。また、毎年提出する意味は」に対して、紹介議員から「維持とは国庫負担金の堅持を維持すること。拡充とは2分の1から3分の1に引き下げられた国の負担割合を拡充してほしい。また、毎年の国の予算編成において地方の意見をあげることで」との説明がありました。採決の結果、

総員をもって採択すべきものと決しました。

採択

請願第4号 「消費税の税率引き上げ
反対を求める意見書」の提出を求める請
願

蓮田市緑町2-16-15

埼玉土建岩槻蓮田支部はすだ分会

代表 伊藤 久司 ほか 3 団体

記名押印 4 団体

要旨

消費税の引き上げは、営業と暮らしに大
きな打撃を与え、また、国民の消費を冷え
込ませ、景気を悪化させる材料にもなり、
これ以上の税率引き上げは到底受け入れら
れない状況です。よって、政府に対して、
消費税の税率引き上げを行わないよう意見
書の提出を要請するものです。

審査

総務委員会付託

紹介議員から趣旨説明を受け、審査をし
ました。委員から「請願文中に2011年
度から消費税率を含む税制抜本改革を行う
とあるが、政府が変わりそれがなくなるの
で今回の提出ではなく12月議会で新政府に
出した方がよい」との質疑に対し、「これ
は8月の総選挙以前に提出された請願であ
り、意見書そのものではないから問題はな
い。今この時期に出す方が新政府に対して
有効」との説明がありました。また、他の
委員から「生活密着型の公共工事に改める。
米軍への思いやり予算の削減とは」、「請願
文の中に意味合いが異なる部分がある」、
「福祉予算が年々増加する中、蓮田市議会
として税率を引き上げしないという言い
切った意見書をあげてもよいものか」等々
の質疑がありました。紹介議員からそれぞ
れ説明がなされ「この請願文に対して意見
はあると思うが、趣旨は受け止めていた

きたい」との発言がありました。十分に議
論しましたが、採決の結果、賛成少数で不
採択とすべきものと決しました。「不採択

賛成討論 消費税ノーの声を 国に届けることが重要

自民・公明は2011年に消費税
引き上げを総選挙のマニフェストに掲げま
したが、「自公政権ノー」の審判が下され、
「消費税引き上げノー」が国民の声です。
新しく政権与党になった民主党は「4年
間は消費税を上げない」が選挙公約です。
その公約を守るためにも、蓮田市議会
が草の根の市民の声を届けることは、とて
も意義があり有効です。

日本共産党は「消費税引き上げに反対」
であり、本請願に賛成するものです。

請願第5号 蓮田市大字閨戸の元荒川
右岸にある樹林地を、蓮田市の環境保全
区域として指定していただくことについ
ての請願

蓮田市緑町2-22-10

蓮田環境問題連絡会代表幹事

(NPO 法人黒浜沼周辺の自然を
大切にする会会長)

福田昭次 ほか

13 団体

記名押印 14 団体

要旨

元荒川右岸の樹林地は、豊富な樹木や、
多くの野鳥などが息する美しい河畔林で
あり、蓮田市にとってこの貴重な樹林地を
市民の財産として保全するために蓮田市が
策定した蓮田市環境保全条例に基づき環境
保全区域に指定していただきたく請願する

ものです。

審査

建設経済委員会付託

紹介議員から趣旨説明を求めたのち、委
員から「客観的に見るとこの場所は、このま
までも景観は維持され、経済的価値からも
動きようがないと考えられる。今日の景観
が維持されればよいということなのか」と
の紹介議員への質疑に対し「趣旨は文面の
とおりであるが、市の環境基本条例や環境
保全条例をつくった目的等からも、環境を
きちんと守る姿勢を示してほしいというこ
とで理解している」との説明があった。ま
た、委員から「この場所が河川区域だとす
ると、県なりに、川としての計画があるの
ではないか」との紹介議員への質疑に対し
「請願者が、県に何度か足を運んだが、今
のところ計画はないとのことであった。少
なくとも、50年先ということなので、市民の
憩いの場として自然環境を守るあかしとし
て、残してもらいたい」との説明があった。
採決の結果、賛成多数で採択すべきもの
と決した。(趣旨採択の動議は賛成少数で
否決)

採決の結果、賛成多数で採択すべきもの
と決した。(趣旨採択の動議は賛成少数で
否決)

賛成討論 貴重な河畔林を保全し、 市民の憩いの場に

県の河川整備計画によると、河川
環境の整備と保全(自然環境、景観)・今
後の整備は星川合流点より上流・親水性の
維持と保全である。

蓮田市環境基本条例にもあるように、「現
在残されている自然環境を守り育て、将
来の世代に引き継ぐ責務」人と自然とが共
生できるまち蓮田」、さらに蓮田市環境保
全条例に「環境の保全に資する事業の推進」

「市民に憩いとやすらぎを与える水辺空間
及び緑等の優れた自然環境が形成されてい
る区域」の指定がうたわれている。

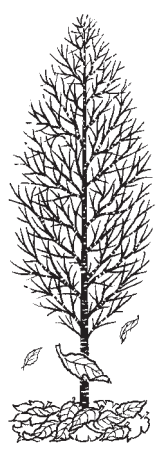


請願第5号の趣旨採択を 求める動議

この動議は、当該樹林地が、河川法に基
づき良好に管理されていること、市民の憩
いの場所として利用するには道路整備が欠
かせないこと、他に市が優先して行うべき
事業があることの理由で、黒須喜一議員ほ
か1名から提出されました。採決の結果、
賛成少数(7名)で否決となりました。

賛成討論 景観の維持は環境基本条例 以外の手法で行うべき

現地の景観をめぐる市民の想いは
支持するが、当地は上位法である河川法の
地域である。また、突発的に発生する集中
豪雨に備えて川下の住民からは蛇行する河
川の浚渫、及び繁茂する川原の樹木の伐採
の要望も出されており、この請願の趣旨を
蓮田市の環境基本条例の適用の手法をもつ
て保全を図ることは、法的効力が危うく、
実現可能性も薄く、この手法以外の手だて
をもって景観の保持を計るべきと考え、こ
の請願を趣旨採択とする動議に賛成する。



決算審査の概要



△現地調査を行い、慎重に審査（蓮田中学校図書室にて）

今定例会では、平成20年度決算認定議案11件の審査を各常任委員会に付託して行いました。予算の執行が法令に基づいて、合理的・能率的・効果的に執行されたか、また、公共の福祉向上に寄与したかなどを主眼に審査し、来年度予算編成に向けて、次のとおり指摘・要望いたしました。

「指摘・要望事項」

総務委員会

- ① 公用車両のリース化の推進にあたっては、きちんと検証を行うこと。
- ② 指定管理者制度の導入・実施にあたっての「基本方針」があるが、導入した施設で、どのように運用されているのか、庁内（総合政策室）で検証を行うこと。

民生文教委員会

- ① 国民健康保険税の低所得の滞納者に対しては、実態を把握し、実情に応じた援助・対応をすること。
- ② 安定した保育を行い、長時間保育の保育士の負担を軽減するため、正規保育士の新規採用を進めていくこと。
- ③ 負担金を支出している小児救急医療体制については、医師を確保し、早急に体制を確立するよう積極的に働きかけを行うこと。
- ④ 特定高齢者を把握するための生活機能検査については、実情を考慮して効果的に実施すること。

- ⑤ 学校生活や授業に必要な備品及び消耗品については、適正な予算措置を行うこと。
- ⑥ 入学準備貸付金については、さらに周知を図り、利用しやすい制度に改善すること。

建設経済委員会

- ① 道路補修の関係で、道路の陥没、ひび割れ等が市内各所で見られ危険なため、早急な対応ができるよう予算確保に努めること。
- ② 水道事業については、専門的知識が必要であるが、職員の削減により技術継承が難しくなってきた。安全、安心、安定して水を供給するためにも、専門技術者の育成が必要であるので、職員構成を検討すること。

反対討論

福祉切り捨ての決算に反対

2008年度は、蓮田市・白岡町においても1市1町の合併協議が進められました。

議案第64号 平成20年度蓮田市一般会計歳入歳出決算認定について

反対討論

別建ての保険制度で高齢者の命を切り捨て

後期高齢者医療制度は75歳以上の高齢者だけを別建ての保険制度に移行し、これまで扶養家族で保険料を納めていなかった方からも徴収して、一定期間滞納すると保険証を取り上げ、しかも、保険料は医療給付費の増加と後期高齢者の人口増の2つを要因に2年ごとに改定を行う、ひどい制度。蓮田市は人間ドックの助成もなくしてしまつた。

よって、日本共産党は高齢者いじめの後期高齢者医療特別会計、後期高齢者制度への移行のための老人保健特別会計決算認定に反対する。

議案第66号 平成20年度蓮田市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について

合併は、まちの将来を決める大きな問題であり、住民の意向を問う「住民投票」を求めたのに対し、市長は頑強に拒みました。この姿勢は、住民自治を担う首長として問題です。高齢者の寝たきり老人等手当の廃止や障がい者の福祉タクシー利用券を36枚から24枚に削減などの福祉切り捨てが行われました。地方自治体は住民福祉の増進を図ることが役割であり、よって、日本共産党は反対です。



反対討論

高年齢者に重い負担、保険料引き上げは必要なかった

介護保険料については、収入の低い方こそ保険料の負担が重くのしかかっている。滞納があると給付を受けることができない。利用料負担も重く、認定を受けなくても利用を控えているケースもある。介護保険料を2006年度に平均36%も引き上げ、高齢者に負担増を押しつけた結果、介護保険給付費積立金が約2億8000万円と前年度比216%と大きく伸びた。保険料を引き上げなくても十分運営できたはずである。

日本共産党は高い保険料で重い負担を強いた介護保険特別会計決算認定に反対である。

議案第68号 平成20年度蓮田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

● 9月定例会 ●

審議案件とその結果

▼ 市長提出議案

議案第46号	蓮田市税条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案第47号	蓮田市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第48号	蓮田市ひとり親家庭等医療費助成条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第49号	蓮田市高齢者福祉計画等策定委員会条例	原案可決
議案第50号	蓮田市障害者計画等策定委員会条例	原案可決
議案第51号	蓮田市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第52号	蓮田市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第53号	埼玉県利根広域行政推進協議会の廃止について	原案可決
議案第54号	平成21年度蓮田市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第55号	平成21年度蓮田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第56号	平成21年度蓮田市老人保健特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第57号	平成21年度蓮田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第58号	平成21年度蓮田市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第59号	平成21年度蓮田市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第60号	平成21年度蓮田市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第61号	平成21年度蓮田都市計画事業馬込下蓮田土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第62号	平成21年度蓮田都市計画事業黒浜土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第63号	平成21年度蓮田都市計画事業蓮田駅西口第一種市街地再開発事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第64号	平成20年度蓮田市一般会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第65号	平成20年度蓮田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第66号	平成20年度蓮田市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第67号	平成20年度蓮田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第68号	平成20年度蓮田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第69号	平成20年度蓮田市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第70号	平成20年度蓮田市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第71号	平成20年度蓮田都市計画事業馬込下蓮田土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第72号	平成20年度蓮田都市計画事業黒浜土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第73号	平成20年度蓮田都市計画事業蓮田駅西口第一種市街地再開発事業特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第74号	平成20年度蓮田市水道事業会計決算認定について	認 定

▼ 請願

請願第3号	義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書提出に関する請願	採 択
請願第4号	「消費税の税率引き上げ反対を求める意見書」の提出を求める請願	不 採 択
請願第5号	蓮田市大字閩戸の元荒川右岸にある樹林地を、蓮田市の環境保全区域として指定していただくことについての請願	採 択

▼ 動議

請願第5号蓮田市大字閩戸の元荒川右岸にある樹林地を、蓮田市の環境保全区域として指定していただくことについての請願の趣旨採択を求める動議	否 決
---	-----